公開講演会（第76回小石川植物園市民セミナー）のお知らせ

本専攻では、小石川植物園後援会との共催により、公開講演会（第76回小石川植物園市民セミナー）を、下記の通り開催します。今回は、本専攻の阿部光知准教授による、環境に応答した花芽形成のメカニズムについての講演です。植物は毎年決まった時期に花を咲かせますが、それは植物が環境からの情報を利用して花芽形成のタイミングを調整する巧妙な仕組みを備えているからにほかなりません。この仕組みの詳細については最近急速に解明が進み、長年謎であった花成ホルモン（フロリゲン）もついに正体が突き止められました。今回の講演会は、こうした最新の研究成果に触れる絶好の機会です。本学関係者や後援会会員に限らず、どなたでも参加できます。どうぞ皆様お誘い合わせの上、是非ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

講師：阿部 光知（東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻）

演題：「植物が決まった季節に花を咲かせる仕組み」

日時：９月１日（土）１４時〜１６時

場所：東京大学本郷キャンパス内 理学部２号館 ４階大講堂

参加費：無料

参加申込：事前のお申し込みは不要です。

問い合わせ先：理学系研究科附属植物園

　　　　　　　杉山宗隆准教授（03-3814-0368）